

人間社会学研究科社会福祉専攻の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：DP）

| 領域 | ポリシー | |
|----------|------|--|
| 知識・理解 | DP 1 | <input type="checkbox"/> 児童、障害者、高齢者を中心として、地域において様々な生活問題を抱える人々の支援に必要な知識を理解している。 <input type="checkbox"/> 生活問題を抱える人々を支援するために有用な隣接学問に関する知識を理解している。 |
| 思考・判断・表現 | DP 2 | <input type="checkbox"/> 社会福祉の価値をベースとし、生活問題を抱える人々の実情に応じた支援方法を提案できる。 |
| | DP 3 | <input type="checkbox"/> 社会福祉の学術的手法を用いて、抽出された諸問題について自分の考えを適切に表現できる。 |
| 関心・意欲・態度 | DP 4 | <input type="checkbox"/> 文献や調査等から、社会福祉に関する課題を設定できる。 |
| | DP 5 | <input type="checkbox"/> フィールドワークなどを通して、福祉活動の発展に寄与できる。 |
| 技能 | DP 6 | <input type="checkbox"/> 社会福祉に関する問題を客観化させるための手法を身につけている。 |

人間社会学研究科心理臨床専攻の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：DP）

| 領域 | ポリシー | |
|----------|------|--|
| 知識・理解 | DP 1 | <input type="checkbox"/> 心理学及び心理臨床に関わる専門的知識を有している。 <input type="checkbox"/> 社会福祉学など連携可能な領域と接点となる知識を有している。 |
| 思考・判断・表現 | DP 2 | <input type="checkbox"/> 心理学に関する専門的知識をもとに心理的課題を検討できる。 |
| | DP 3 | <input type="checkbox"/> 心理学的手法を用いて導き出された理解と援助の方針を適切に表現できる。 |
| 関心・意欲・態度 | DP 4 | <input type="checkbox"/> 心理的諸問題に関わる現代的課題について主体的に探究することができる。 |
| | DP 5 | <input type="checkbox"/> 心理学に関する専門的知識に基づいて、心理的支援活動に積極的に参加できる。 |
| 技能 | DP 6 | <input type="checkbox"/> 心理的支援活動を行うための実践能力を身につけている。 |